



平成 28 年 3 月 吉日

公益財団法人日本医療機能評価機構

代表理事 理事長 井原 哲夫

International Society for Quality in Health Care

President Cliff Hughes

関係各位

### 第 33 回 国際医療の質学会 学術総会 参加登録のご案内

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、評価機構と ISQua は、本年 10 月 16 日（日）～19 日（水）に、東京国際フォーラムにおいて国際医療の質学会（International Society for Quality in Health Care: ISQua）の第 33 回学術総会を共同開催いたします。今回の学術総会のメインテーマは「未来への挑戦：良質な医療を求めて 更なる変革と持続可能性」（“Change and Sustainability in Healthcare Quality: the Future Challenges”）です。

つきましては、当学術総会についてご関係の皆様にご周知を賜り、多くの方々の参加登録をいただきたくご案内申し上げます。

ISQua の国際学術総会には、例年世界約 70 か国の医療者、研究者 1,300～1,500 人が参加し、それぞれの国・地域における医療の質・安全に関する取り組みを共有しています。

ISQua は、1985 年に設立された医療の質と安全に関する国際学会で、本部はアイルランドにあります。医療機関の第三者評価を行う世界各国の評価機関の国際認定（International Accreditation Programme: IAP）を実施しており、評価機構も、病院機能評価について 2013 年（平成 25 年）に IAP の項目認定および組織認定で認定を取得しています。また、医療の質・安全に関する教育プログラムを提供しているほか、世界保健機関（WHO）の協力団体として開発途上国における医療の質の向上に関する事業を行っています。

ISQua 国際学術総会の参加登録についてご協力を賜りますよう、何とぞよろしくお願い申し上げます。

敬具

#### 【本件に関するお問合せ】

公益財団法人日本医療機能評価機構 企画部

電話：03-5217-2335

ISQua web サイト（英語）：<http://www.isqua.org/>

### 【第 33 回 国際医療の質学会学術総会 開催概要】

1. 会期：2016 年（平成 28 年）10 月 16 日（日）～19 日（水）
2. 会場：東京国際フォーラム（東京都千代田区）
3. 共同議長：Prof. Cliff Hughes（ISQua 理事長）  
河北博文（評価機構 副理事長兼専務理事）
4. メインテーマ：  
「未来への挑戦：良質な医療を求めて 更なる変革と持続可能性」  
“Change and Sustainability in Health Care Quality: the Future Challenges”
5. 分科会テーマ：
  - Cost of Quality at the System Level
  - Improvement Science for Quality and Safety
  - External Evaluation Systems
  - Using Education to Support Quality Improvement
  - Person Centred Care
  - Health Information Technology
  - Care Across the Continuum
  - Quality Care in Developing Countries and for Vulnerable Populations
6. 参加登録開始：2016 年 3 月 1 日（木）～
7. 参加登録サイト：<http://www.isqua.org/Events/tokyo-2016/registration>
8. 言語：英語（一部の会場では日英同時通訳付きでセッションを行う予定です）
9. 参加費：

ア	通常価格（4 日間）	1,500 ユーロ
イ	早期申込割引（4 日間）	1,370 ユーロ
ウ	国内参加者割引（4 日間）	850 ユーロ
エ	2 日券	850 ユーロ
オ	学生割引	800 ユーロ

※ 以前、演題採択者については参加費を半額程度評価機構が負担する旨をお伝えしていましたが、ISQua との交渉の結果、日本からの参加者については 850 ユーロでご参加いただける「国内参加者割引」が設定されました（先着 100 名）。

※ ISQua web サイト（英語）：<http://www.isqua.org/>

以上

# 第33回

## 国際医療の質学会 学術総会

International Society for Quality in Health Care



メインテーマ: **未来への挑戦：良質な医療を求めて  
更なる変革と持続可能性**

Change and Sustainability in Healthcare Quality:  
the Future Challenges

会 期：2016年**10月16日**(日)～**19日**(水)

会 場：東京国際フォーラム (東京都千代田区丸の内3-5-1)

大会長：Cliff Hughes (ISQua 理事長)

河北 博文 (日本医療機能評価機構 副理事長 兼 専務理事)

参加登録受付：2016年3月1日(火)～

参加費：850ユーロ(国内参加者割引；4日間)

詳細：<http://www.isqua.org/Events/tokyo-2016> (英語)

参加登録：<http://www.isqua.org/Events/tokyo-2016/registration> (英語)



# ISKW 国際医療の質学会(ISQua)とは？

国際医療の質学会(International Society for Quality in Health Care: ISQua)は、全世界の医療の質を向上させることを目的とする国際学会です。アイルランド・ダブリンに本部があり、約50カ国の組織会員、個人会員とアイルランド政府から資金を得て事業を実施しています。世界保健機関(WHO)の公式関連団体として、WHOに対して技術や政策の面で協力しています。

医療に関する第三者評価機関の審査・認定（アイアップ）(IAP)、医療の質・安全に関する教育プログラム、会員同士のネットワーキングの促進、年次学術総会の開催を主な事業として実施しています。

## IAP: International Accreditation Programme

International Accreditation Programme (国際認定)の略で、第三者評価の運営機関を評価する「組織認定」、病院等を第三者評価する際の評価項目を評価する「項目認定」、第三者評価の評価者の養成プログラムを評価する「サービヤー研修プログラム認定」の3種類の認定プログラムがあります。

## 医療の質・安全に関する教育プログラム

ウェビナー、ディベート、フォーラム、ケーススタディー等を通じて、参加者に医療の質・安全に関する学習の機会を提供しています。

## ネットワーキングの促進

会員になると、ISQua発刊のジャーナルを購読できるほか、世界中の他会員とISQuaのプログラムを通じて交流することができます。

## 国際学術総会の開催

2013年に30回を迎えた学術総会では、世界各国から1000人を超える参加者が、医療の質・安全に関するテーマに基づき発表・議論を行います。例年10月に全4日間の日程で開催されます。

## ISQua ホームページ (英語)

<http://www.isqua.org/>

## 理事長 (President)

Cliff Hughes: Former CEO, Clinical Excellence Commission; Australia

## 次期理事長 (President-Elect)

Wendy Nicklin: President and CEO, Accreditation Canada; Canada

## 前理事長 (Past President)

David Bates: Chief, Division of General Medicine, Brigham and Women's Hospital; USA

## 理事 (Board Members)

Jeffrey Braithwaite: Professor and Director, Australian Institute of Health Innovation, Macquarie University; Australia

Yuichi Imanaka: Executive Board Member, Japan Council for Quality Health Care (JQ); Japan

Wui-Chiang Lee: Director General, The Bureau of Medical Affairs; Taiwan

Janne Lehmann Knudsen: Director, Quality & Safety, Danish Cancer Society; Denmark

Bhupendra Kumar Rana: Joint Director, National Accreditation Board for Hospitals & Healthcare Providers (NABH); India

Vills Marshall: Chair of Australian Commission on Safety and Quality in Health Care (ACSQHC); Australia

Duncan Inverarity: Partner, A&L Goodbody; Ireland

日本医療機能評価機構は2013年にIAPの「項目認定」と「組織認定」を取得しました。また、2016年の国際学術総会を当機構とISQuaの共催により東京で開催いたします。皆様のご参加をお待ちしています。



# ISQua's 33<sup>rd</sup> International Conference **TOKYO 2016**

Change and Sustainability in Healthcare  
Quality: the Future Challenges



**Don't Miss your Opportunity to be part of the Leading International Conference in Quality and Safety**

**ISQua MISSION:**

To inspire and drive improvement in the quality and safety of healthcare worldwide through education and knowledge sharing, external evaluation, supporting health systems and connecting people through global networks.



**Presentations from Leaders in the Health Care Quality and Safety Field**

- 1. Mary Dixon - Woods:** Professor of Medical Sociology, Director of the (SAPPHIRE) Group, Department of Health Sciences, University of Leicester, UK
- 2. Yushi Nomura:** President, Trio Japan
- 3. David Goodman:** Professor of Pediatrics, of Community and Family Medicine and of The Dartmouth Institute; US
- 4. Shin Ushiro:** Professor and Director, Division of patient safety, Kyushu University Hospital, Executive director, Japan Council for Quality Health Care (JQ); JP
- 5. Wendy Levinson:** Professor of Medicine, University of Toronto, Chair, Choosing Wisely Canada & International; CA

Visit ISQua Website [www.isqua.org](http://www.isqua.org)  
or email Eadin Murphy [conference@isqua.org](mailto:conference@isqua.org)

**REGISTRATION NOW OPEN**  
**DISCOUNTED LOCAL JAPANESE RATE -**  
*Sponsored by Japan Council for Quality Health Care (JQ)*  
**AND STUDENT RATES**

**Tokyo International Forum, Japan. 16 – 19 October 2016**